



PEACE石川号外 2011.8

発行 石川県平和運動センター

金沢市西念3-3-5

☎ 076-233-2170

<http://www.ishikawa-heiwa-center.gr.jp>

反戦・平和、人権、
環境の火を消すな

志賀原発の運転を再開させないために



正しい放射能の知識は、
1ミリシーベルトでも安全
ではないのです。
でも、地球上に住む限り
宇宙線を含めた自然放射能
から逃れられないため、1
ミリシーベルトという年間
許容量が設けられているの
です。

放射能は
ないほうがいい

7月24日(日)、金沢市の中央公園では「さよなら！志賀原発」集会が開催され、市民・勤労者の原発に対する不安をその数で示しました。
パレードでは「原発の電気はいりません」「子どもを被曝させないで」「放射能漬けにする政府・東電に抗議」の声。北陸電力前では「志賀原発の運転を再開させないぞ」の声、こえ、声・・・

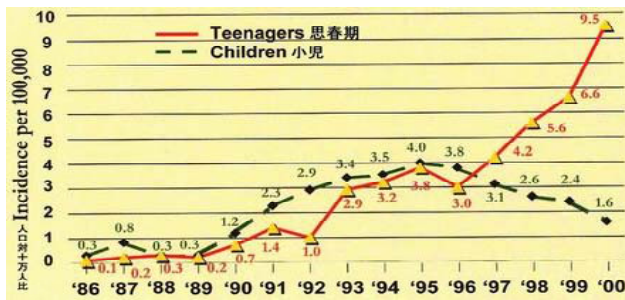
三千人の声が金沢市内に響く！



ある原発労働者が白血病にかかり亡くなりました。その人は、原発で8年10カ月働き、被曝線量の記録が残っていたため、労災認定を受けました。被曝した総線量は50ミリSv。
このことから20ミリSvがいかに高い数値が分かります。20ミリSv圏には150万人が住ん

「緩慢な死」の強要
50ミリSvで白血病

チェルノブイリ周辺の子どもの甲状腺ガン発生倍率



であり、「内部被ばく」を強要されています。

今後、5年から20年後、ま
ちがいなく、甲状腺ガンや白血
病、心筋梗塞などが多発します。
子ども達は一刻も早く遠くへ！

原発ないと電力不足？

4月上旬、東京電力は突如
「電気が足りない」として計
画停電を強行しました。その後
不評ゆえ中止しましたが、いま

電力不足？

誰が言ってるの？

「原発を止めると電気が足りない」と思っている人がいます。

政府・電力会社の言うことをまだ信じるのですか？ どれだけの「嘘」と「やらせ」に騙されてきましたか？ 電気が足りないと言うのは、「問題のすり替え」なのです。

核心は、「安全神話」が破綻した福島原発と同形の志賀原発を、政府、北電が強行・再稼働することを許すかどうか問われているのです。

ではなんと、東北電力に電気を融通しているではありませんか。北電も同じなのです。

核心は放射能汚染、
被ばく、原子力政策

原発は事故がなくても被曝労働者を産みだし、事故が起これば大量の放射能を放出します。

雨や大気を通じ、野菜、お茶、魚介類、飲料水、そして牛や腐葉土などへと確実に広がります。やがて汚染された食品は私たちの口に入ります。

チェルノブイリ事故から25年、

原発から800キロ圏内の人は皆、同程度の「内部被曝」を強いられています。それは食品流通などによる汚染拡大の結果なのです。

だから、地震大国日本で、原発の危険性が実証されたいま、すべての原発は動かしてはダメなのです。

核廃棄物はどう？

一方、メルトダウンした核燃料や使用済み核燃料、放射能汚染物（重機や消防車、除染後の汚泥など）は

どこへ持っていくのでしょうか？

まさか福島県を核のごみ捨て場に？許されません！

再稼働のための
儀式ストレステスト

今も240億Bq/日以上の放射能を出し、原因すら究明されていない福島原発（GE製マーク1型）と同形炉の志賀原発。

北陸電力は政府の指示に基づき、住民の不安をよそにストレステストを自ら行ない、「安全」だとして年内には志賀原発の運転再開を強行してくるでしょう。

あなたの行動が
社会を変えます

いまあなたの署名が、行動が社会を変えます。全国で1000万人の署名を集め、核も戦争も原発もない社会をと共に創りましょう。

